

八女ハ先出羽ノ秋田城ハ是武家ノ主權
ありて公任ノ職なり仍或ハ兼務府或
按察使となリ藩鎮干東夷外通ノ要なり
坂東ノハお別小ノ浦ハあ徳ノ子孫ハ上
徳ハ此を云ハと號モ伊豆ノ將所ハ江
ノ井伊ハ加賀ニ屬權ハ周防ニ大内ハ是
なり其人貴ハ着ハ北面ノ候一着ハ畿口に
百仕と云々

八幡宮中記曰寛政三年正月関東より秋
田城ハ義系アリ升りて上ノと云々

東鑑云十八ノ卷曰宝治二年八月十八日乙

丑秋田城ハ入道

號ニ師入道
法名覺地

卒

干時在
高野

從五位

下行出羽權ハ藤原朝臣景盛

法名覺地
號大蓮坊

藤

九郎盛長男丹後内侍建永二年月日任

右衛門尉建保六年三月六日任出羽權

外可秋田城ハ城勢由宣下同四月九日

叙爵同七年正月二十七日出家云々

太平記一ノ卷曰相模入道秋田城ハを以て

岩文を讀云一むと云々

同十一ノ卷云時第一門以下於東勝寺自害を